

TEI研究会2025-03研究会の記録

開催日時

2025年4月17日(木)18:00-20:00

[TEI研究会HP](#)

前回: [目録](#) TEI研究会2025-02研究会の記録

参加者

氏名(所属等)

中川奈津子(九州大学)

岡田一祐(慶應義塾大学)

永崎研宣(人文情報学研究所/慶應義塾大学)

王子睿(北京語言大学)

二宮愛理(九州共立大学)

高須賀萌(慶應義塾大学)

富田千夏(琉球大学附属図書館)

王一凡(人文情報学研究所／国立国語研究所)

乙川文英(定光寺)

石田友梨(岡山大学)

坂本寛(法政大学)

1. 青空文庫打ち合わせ

・今年度は青空文庫掲載資料のTEI化を再開。月に1回程度開催予定。

- 月終わりの木曜日→木曜日回のうち、2週に1回は青空文庫を実施(おおよそ月に1回)。
- 次回は、5月1日(木)
- 取り上げる資料については、読みたいものを参加者から募集する。
- フォーム「青空文庫でTEI」
- 「青空文庫にありそうなもの」...いずれ収録されそうなものも可(テキストを作るところからになってもよい)。
- 北京大学デジタル・ヒューマニティーズ研究センター:中国最大規模のオープンアクセス古典籍デジタルプラットフォーム「识典古籍」<https://www.shidianguji.com/>
- 日本と中国の書籍のリンク付けができると面白い。(王子睿氏)

2. 近況報告

・岡田氏

- DH2025に通過(ポスター発表)。
 - <https://www.conftool.pro/dh2025/sessions.php>

・中川氏

- 九州大学人文情報連携学府が開始。
- TEIの授業を開催。動画を視聴。
 - https://www.youtube.com/playlist?list=PLJUvhU6foF-S8_V1BXeQMT-289KNA48IU
- 演習で校異源氏のタグ付けを予定。

・永崎氏

- 授業開始。図書館情報学の大学院生へDHとTEIの授業。
- 研究プロジェクト(特別推進研究): 仏典の大規模テキストデータベースを作成する(TEIを含む)。
 - 規模を拡大中。
 - 4年間で3億円→大きなTEIデータが日本に誕生予定。
- 文科省委託事業: TEI
- 東アジア日本分科会・TEI研究会について、岡田先生・中川先生と共著で論文執筆。[文化的コモンスの基盤としての情報技術をめぐるコモンス](#)
- DH2025: TEI古典籍ビューワについてポスター発表予定。in リスボン
- 2025/05/17(土)「CH138」開催予定。in 慶應義塾大学

・乙川氏

- 5年ぶりの新しいノートパソコンを設定中。
- 金曜の発表をオンラインで聴講。

・坂本氏

- セマンティックウェブが専門。

・二宮氏

- 4月上旬で他の研究会から本が出版
 - 佐賀大学「小城鍋島文庫」: 蔵書印データベースの作成について。
 - 蔵書印データベース...現状エクセル。未完成のため公開は未定。

・石田氏

- 岡山大学でDHの授業。
- クロスプログラム教育学部の院生へも授業(集中講義予定)。
- 3月から国際交流の事務作業追加のためTEIでやりたいことができません。
 - アラビア語とオランダ語を対応させた江戸時代の資料のマークアップ。
- 中町先生と永崎先生のアラビア語のマークアップに参加予定。

・王子睿氏

- 博士論文: 計量文体学で中国の古典の日本語訳について研究。
- 昨年、デジタル源氏物語に関する中村美里氏、木越みち氏、小川夏代子氏の論文を人民大学の「数字人文研究」で翻訳・発表。
 - 翻訳文をデータベースで公開中。
 - https://kns.cnki.net/kcms2/article/abstract?v=cwBM1amFwwMG4rqCzDAZ3flt2saPYHhAYPCPQtmnHgXN7CcY-e_TdYxouTxehjJJpfBR4AMNS4FNjoKS90_2aUSYuAAn6iEwnHYhUTdAQd9GiYqbxu8EP5VV_BKjs7HecG_017vrRPQ25ELwLmSc9S2PDwQIJXXyBW46cKVe_YR_w5trPV-IQ==&uniplatform=NZKPT&language=CHS
 - 論文はwechat(lineにあたるもの)の公式アカウントで公開予定。
- 秋から京都の国際文化研究センターに所属予定。

・高須賀氏

- 4月から慶應義塾大学で有期研究員として、文科省委託事業の一貫で黄表紙の構造化を行う。
- 黄表紙の表示方法に関して5月のCH138で発表予定。

3. TEIガイドライン翻訳会

翻訳中:  3 すべてのTEI文書で利用可能な要素

元: <https://www.tei-c.org/release/doc/tei-p5-doc/en/html/CO.html>

前回:  TEI研究会2025-02研究会の記録

- ・3.12.1「さらに、エンコーダーが文献情報に対して…」から再開。
 - bibliographic reference...翻訳語を要検討。

・次回、3.12.1「実際のところ、文献参照をまったく符号化しない道筋もある。」の段落、「bibliographic reference」に関する検討から再開。
(3.12.1「書誌的項目をまとめたリストは…」まで翻訳済)